



平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月4日 東

上場会社名 マークラインズ株式会社 上場取引所
 コード番号 3901 URL <https://www.marklines.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 内田 正美 (TEL) 03-5785-1380
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績 (平成28年1月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	1,050	15.5	381	26.6	350	14.5	237	17.8
27年12月期第3四半期	909	17.4	301	22.2	305	22.3	201	24.7

(注) 包括利益 28年12月期第3四半期 217百万円 (17.6%) 27年12月期第3四半期 185百万円 (12.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	74.36	72.43
27年12月期第3四半期	63.85	61.17

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第3四半期	1,928	1,315	68.2
27年12月期	1,775	1,178	66.4

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 1,315百万円 27年12月期 1,178百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	35.00	35.00
28年12月期	—	0.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	42.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,454	18.0	500	20.1	509	20.3	340	20.0	105.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年12月期3Q	3,223,200株	27年12月期	3,181,800株
② 期末自己株式数	28年12月期3Q	48株	27年12月期	27株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年12月期3Q	3,188,323株	27年12月期3Q	3,151,386株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界自動車市場は、引続き南米及び日本が軟調に推移したものの、北米が堅調に、また、欧州、中国、及びインドが好調に推移したことにより、販売台数は6,867万台(前年同期比4.6%増加)となりました。

このような事業環境のもと、情報プラットフォーム事業については、前年同期を上回るペースでの新規契約獲得が続き、当第3四半期連結累計期間における「情報プラットフォーム」契約企業数は、前連結会計年度末から230社増加し2,170社となりました。また、5月に立ち上げたプロモーション広告事業(サービス名“LINE S”)は、PRメールサービスを中心に契約獲得が進み、幸先のよい立ち上げとなりつつあります。

コンサルティング事業は、完成車、部品・素材メーカーや金融系調査会社といった幅広い業界からの受注があり、好調な受注ペースを維持いたしました。第2四半期連結累計期間末時点において、売上高が前期実績をやや下回っていた人材紹介事業は、第3四半期連結会計期間で成約件数を積み上げたことにより、前年同期を上回る売上高実績となりました。LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業についても、販売が好調に推移し、売上高は前年同期を上回る実績となりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、連結売上高が1,050百万円(前年同期比15.5%増加)、連結営業利益が381百万円(前年同期比26.6%増加)、連結経常利益は営業外費用で為替差損37百万円を計上したことを受け、350百万円(前年同期比14.5%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益については、237百万円(前年同期比17.8%増加)となりました。

セグメントの状況を示すと、次のとおりであります。

① 情報プラットフォーム事業：売上高902百万円(前年同期比10.4%増加)、セグメント利益(営業利益)380百万円(前年同期比15.4%増加)

7月、8月は企業の夏季休暇等により稼働日が少なかったものの、第3四半期連結累計期間では前年同期を上回る新規契約獲得となり、契約企業純増数は230社(前年同期175社)となりました。地域別契約企業純増状況では、展示会におけるマーケティング活動や無料登録会員からの契約獲得が好調に推移した日本、スタッフを増員した欧州ではドイツ・フランス、自動車販売台数が堅調に推移した中国、今年1月に新たにインドに拠点を設立したアジアではタイ・インド・台湾等で契約企業の純増数が2桁の伸びとなった一方で、北米では微増にとどまりました。

売上高については、全体では10.4%の増加となりましたが、6月以降の円高の影響を受けました。特に中国の売上高は、現地通貨建てで前年同期比12.4%増加となったものの、円貨換算後では、同比8.3%減少となる等、前年同期比較における売上高全体の増加幅が抑制された要因となりました

○「情報プラットフォーム」契約企業数地域別内訳

(単位：社)

地域	前連結会計年度末 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)	増減数
日本	1,145	1,284	+139
中国	240	265	+25
アジア	207	249	+42
北米	196	203	+7
欧州	141	155	+14
その他	11	14	+3
合計	1,940	2,170	+230

○「情報プラットフォーム事業」地域別売上高

地域	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日) (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日) (百万円)	増減率(%)
日本	490	545	+11.3
中国	97	89	△8.3
アジア	72	96	+33.5
北米	89	97	+9.0
欧州	64	69	+8.2
その他	3	4	+12.3
合計	817	902	+10.4

② その他の事業：売上高147百万円(前年同期比59.9%増加)、セグメント利益(営業利益)53百万円(前年同期比90.0%増加)

コンサルティング事業については、幅広い業界からの受注により、国内外の企業動向及び市場・技術動向調査を主軸に売上を伸ばし、当第3四半期連結累計期間売上高は、前年同期比48.7%増加の68百万円となりました。人材紹介事業については、第3四半期連結会計期間に成約件数を積み上げたことにより、第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比66.8%増加の34百万円となりました。また、LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業は、販売が好調に推移し前年同期比54.4%増加の33百万円となり、プロモーション広告事業についてはPRメールサービスを中心に契約を獲得し、前年同期比196.8%増加の10百万円となりました。

事業名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日) (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日) (百万円)	増減率(%)
コンサルティング事業	46	68	+48.7
人材紹介事業	20	34	+66.8
LMC Automotive Ltd. 製品 (市場予測情報)販売事業	21	33	+54.4
プロモーション広告事業	3	10	+196.8
合計	92	147	+59.9

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較し、153百万円増加の1,928百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が99百万円増加したことや、コンサルティング・人材紹介事業等の売上増加に伴い売掛金が8百万円増加したことのほか、投資有価証券が15百万円、システムリノベーションに係るソフトウェア投資等により、無形固定資産が32百万円増加したこと等によります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較し、16百万円増加の612百万円となりました。この主な要因は法人税の支払いにより未払法人税等が29百万円、消費税等の支払いにより未払消費税等が10百万円、及び設備関係未払金が5百万円減少した一方で、賞与引当金20百万円及び前受金45百万円の増加があったこと等によります。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末と比較し、136百万円増加の1,315百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益が237百万円、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ15百万円増加した一方で、為替換算調整勘定が15百万円の減少、その他有価証券評価差額金が四半期末評価により4百万円の減少したこと及び配当金111百万円の支払いがあったこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の通期業績見通しについては、平成28年2月12日に公表した業績見通しを据え置いております。

通期業績見通しの前提となる為替レートは、1米ドル=103円、1ユーロ=114円、1人民元=15.5円としております。業績見通しは、当社が、現時点までの進捗に基づく入手可能な情報及び一定の合理的前提に基づいて判断したものであり、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により、発表している将来の見通しとは大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替を行っております。

(会計基準等の改正に伴う会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第2四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,359,336	1,459,169
売掛金	25,670	34,096
仕掛品	3,275	86
前払費用	11,136	13,269
繰延税金資産	8,471	11,739
その他	2,349	1,047
貸倒引当金	△621	△1,024
流動資産合計	1,409,619	1,518,385
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,725	40,566
減価償却累計額	△11,205	△12,546
建物及び構築物(純額)	29,519	28,019
土地	5,634	5,634
その他	21,887	22,318
減価償却累計額	△17,340	△18,166
その他(純額)	4,547	4,152
有形固定資産合計	39,701	37,805
無形固定資産		
ソフトウェア	4,294	56,844
ソフトウェア仮勘定	35,532	15,120
無形固定資産合計	39,826	71,964
投資その他の資産		
投資有価証券	253,290	268,424
敷金	32,799	31,225
その他	1,270	1,513
貸倒引当金	△1,183	△931
投資その他の資産合計	286,177	300,232
固定資産合計	365,705	410,002
資産合計	1,775,325	1,928,387

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,017	—
未払金	13,196	20,764
未払費用	22,499	17,495
未払法人税等	78,225	48,334
未払消費税等	24,205	14,078
前受金	428,670	474,602
預り金	8,720	5,743
賞与引当金	6,853	27,111
設備関係未払金	9,720	3,780
その他	408	884
流動負債合計	594,516	612,795
固定負債		
繰延税金負債	2,042	—
固定負債合計	2,042	—
負債合計	596,559	612,795
純資産の部		
株主資本		
資本金	323,864	339,111
資本剰余金	241,670	256,918
利益剰余金	598,343	724,074
自己株式	△74	△138
株主資本合計	1,163,804	1,319,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,039	△1,025
為替換算調整勘定	11,921	△3,348
その他の包括利益累計額合計	14,961	△4,373
純資産合計	1,178,766	1,315,592
負債純資産合計	1,775,325	1,928,387

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	909,544	1,050,208
売上原価	260,135	304,587
売上総利益	649,409	745,621
販売費及び一般管理費		
販売促進費	6,167	6,466
販売手数料	13,656	3,960
広告宣伝費	6,465	5,260
役員報酬	30,610	32,827
給料及び手当	148,329	154,282
賞与引当金繰入額	12,633	15,336
退職給付費用	2,244	2,792
法定福利費	27,643	25,443
減価償却費	3,691	3,593
貸倒引当金繰入額	231	848
賃借料	27,855	22,129
その他	68,760	91,357
販売費及び一般管理費合計	348,292	364,299
営業利益	301,117	381,321
営業外収益		
受取利息	1,159	704
受取配当金	5,142	5,045
その他	670	538
営業外収益合計	6,972	6,288
営業外費用		
為替差損	2,409	37,552
その他	—	2
営業外費用合計	2,409	37,555
経常利益	305,680	350,054
税金等調整前四半期純利益	305,680	350,054
法人税、住民税及び事業税	108,600	116,808
法人税等調整額	△4,130	△3,846
法人税等合計	104,469	112,961
四半期純利益	201,211	237,092
親会社株主に帰属する四半期純利益	201,211	237,092

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	201,211	237,092
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,885	△4,065
為替換算調整勘定	△1,204	△15,269
その他の包括利益合計	△16,089	△19,335
四半期包括利益	185,122	217,757
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	185,122	217,757
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

新株予約権の行使に伴う新株の発行により、当第3四半期連結会計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ13,760千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が339,111千円、資本準備金が256,918千円となっております。